



ファームウェアの管理

この章は、次の項で構成されています。

- [ファームウェア管理の概要 \(1 ページ\)](#)
- [ファームウェア コンポーネントの表示 \(2 ページ\)](#)
- [HDD ファームウェアの表示 \(4 ページ\)](#)
- [ファームウェアの更新 \(4 ページ\)](#)
- [ファームウェアのアクティブ化 \(6 ページ\)](#)
- [ファームウェアのアクティベーションのキャンセル \(6 ページ\)](#)
- [HDD ファームウェアの更新 \(7 ページ\)](#)

ファームウェア管理の概要

Web UI の単一ページから次のファームウェア コンポーネントを管理できます。

- **アダプタ ファームウェア**：アクティブなイメージとバックアップ イメージで構成されている主要なオペレーティングファームウェアで、次のような異なるインターフェイスからインストールできます。
 - **ホストアップグレードユーティリティ (HUU)**
 - **Web UI**：ローカルおよびリモートのプロトコル
 - **PMCLI**：リモート プロトコル
 - **XML API**：リモート プロトコル

ファームウェアイメージをローカルファイルシステムまたはTFTPサーバからアップロードできます。

- **ブートローダ ファームウェア**：ブートローダ ファームウェアは、Cisco IMC からインストールできません。このファームウェアは、Host Upgrade Utility を使用してインストールできます。

次の個々のコンポーネントのファームウェアを更新できます。

- BMC
- BIOS
- CMC
- SAS エクスパンダ
- アダプタ

ハードディスク ドライブ (HDD) のファームウェアは、上述のアダプタ ファームウェアと同じインターフェイスからインストールすることもできます。



- (注) 個々のコンポーネントのファームウェアを更新する場合、最初に、個々のコンポーネントを更新するバージョンに **CMC ファームウェアをアップグレードしてアクティブ化する必要があります。**

ファームウェア コンポーネントの表示

手順

ステップ 1 [Admin] メニューで、[Firmware Management] をクリックします。

ステップ 2 [General] タブの [Firmware Management] 領域で、次の情報を確認します。

名前	説明
[Update] ボタン	ダイアログボックスが開き、ローカル マシンまたはリモート サーバで利用可能なファームウェア イメージファイルをインストールできます。
[Activate] ボタン	ダイアログボックスが開き、サーバでアクティブにする使用可能なファームウェア バージョンを選択できます。 重要 ファームウェアまたは BIOS の更新が進行中の場合は、それらのタスクが完了するまで新しいファームウェアをアクティブ化しないでください。

名前	説明
[アクティベーションのキャンセル] ボタン	<p>(注) このボタンは、[アクティベーションの保留] 状態の BIOS ファームウェアを選択した場合にのみ表示されます。</p> <p>このボタンを使用して、選択した保留状態の BIOS のアクティベーションをキャンセルできます。</p>
[component] 列	ファームウェアを更新できるコンポーネントのリスト。
[Running Version] カラム	現在有効なコンポーネントのファームウェアバージョン。
[Backup Version] カラム	<p>サーバにインストールされている別のファームウェアバージョン（存在する場合）。バックアップバージョンは現在動作していません。これをアクティブにするには、[Activate] をクリックします。</p> <p>(注) 新しいファームウェアをインストールすると、既存のバックアップバージョンはすべて削除され、新しいファームウェアがバックアップバージョンになります。サーバで新しいバージョンを実行するには、新しいファームウェアを手動でアクティブにする必要があります。</p>
[Bootloader Version] カラム	コンポーネントのブートローダ ソフトウェアに関連付けられているブートローダ バージョン。
[Status] カラム	このサーバのファームウェアのアクティブ化のステータス。
[Progress in %] カラム	操作の進行状況のパーセンテージ。

HDD ファームウェアの表示

手順

- ステップ 1** [Admin] メニューで、[Firmware Management] をクリックします。
- ステップ 2** [Firmware Management] ペインで、[HDD] をクリックします。
- ステップ 3** [HDD] タブの [HDD Firmware Management] 領域で、次の情報を確認します。

名前	説明
[Update] ボタン	ダイアログボックスが開き、ローカルマシンまたはリモートサーバで利用可能なファームウェアイメージファイルをインストールできます。
[Slot Number] カラム	物理ドライブが存在するスロット。
[Vendor] カラム	物理ドライブのベンダー。
[Product ID] カラム	物理ドライブの製品 ID。
[Product Rev Label] カラム	物理ドライブの製品リビジョン番号（ある場合）。
[Health] カラム	物理ドライブのヘルス状況。
[Update Stage] カラム	物理ドライブのファームウェアのアクティブ化のステータス。
[Progress (%)] カラム	操作の進行状況のパーセンテージ。

次のタスク

HDD ファームウェアを更新またはアクティブにします。

ファームウェアの更新

[Firmware Management] 領域から選択したコンポーネントに応じて、ローカルディスクまたはリモートサーバからファームウェアパッケージをインストールできます。インストールを確認した後、BMC によってコンポーネントのバックアップメモリスロット内のファームウェアバージョンが選択したバージョンに置き換えられます。



(注) 個々のコンポーネントのファームウェアを更新するよう選択する場合、最初に、個々のコンポーネントを更新するバージョンに**CMC ファームウェアをアップグレードしてアクティブ化する必要があります。**

手順

ステップ 1 [Admin] メニューで、[Firmware Management] をクリックします。

ステップ 2 [Firmware Management] 領域で、[Component] カラムからコンポーネントを選択し、[Update] をクリックします。

[Update Firmware] ダイアログボックスが表示されます。

ステップ 3 ダイアログボックスで次の情報を確認します。

名前	説明
[Install Firmware through Browser Client] オプション ボタン	ファームウェアパッケージがローカルマシンに存在する場合は、このオプション ボタンをクリックします。
[リモートサーバによるファームウェアのインストール (Install Firmware through Remote Server)] オプション ボタン	ファームウェアパッケージがリモートサーバに存在する場合は、このオプション ボタンをクリックします。

ステップ 4 ブラウザのクライアントを介してファームウェアをインストールするには、[Browse] をクリックしてインストールするファームウェア ファイルに移動します。

ステップ 5 ファイルを選択してから、[Install Firmware] をクリックします。

ステップ 6 リモートサーバを使用してファームウェアを更新するには、[Install Firmware from] ドロップダウンリストからリモートサーバのタイプを選択します。次のいずれかを選択できます。

- TFTP
- [FTP]
- SFTP
- SCP
- [HTTP]

ステップ 7 選択したリモートサーバのタイプに応じて、サーバの [IP/Hostname] および [Image Path and Filename] フィールドに詳細を入力します。

ファームウェアをインストールすると、新しいイメージが非アクティブなイメージと置き換わります。インストール後にイメージをアクティブにすることができます。

重要 FTP、SFTP、SCP サーバタイプの場合は、ユーザ クレデンシャルを提供する必要があります。

ステップ 8 [Install Firmware] をクリックして、ダウンロードとインストールを開始します。

ファームウェアのアクティブ化

手順

ステップ 1 [Admin] メニューで、[Firmware Management] をクリックします。

ステップ 2 [Firmware Management] 領域で、[Component] カラムからコンポーネントを選択し、[Activate] をクリックします。

[Activate Firmware] ダイアログボックスが表示されます。

ステップ 3 [Activate Firmware] ダイアログボックスで、アクティブにするファームウェア イメージ（オプション ボタン）を選択します。このイメージは実行中のバージョンになります。

ステップ 4 [Activate Firmware] をクリックします。

選択したファームウェア イメージに応じて、アクティブ化のプロセスが開始されます。

重要 アクティブ化の進行中は、次のことを行わないでください。

- サーバのリセット、電源オフ、またはシャットダウン
 - BMC のリブートまたはリセット
 - 他のファームウェアのアクティブ化
 - テクニカル サポートまたは設定データのエクスポート
-

ファームウェアのアクティベーションのキャンセル

始める前に

アクティベーションをキャンセルするためには、BIOSファームウェアは[アクティベーションの保留 (Activation Pending)] 状態である必要があります。

手順

- ステップ1 [Admin] メニューで、[Firmware Management] をクリックします。
- ステップ2 [Firmware Management] 領域で、アクティベーションをキャンセルする BIOS ファームウェアを選択します。
- ステップ3 [アクティベーションのキャンセル (Cancel Activation)] をクリックします。
[アクティベーションの保留 (Activation Pending)]状態の BIOSファームウェアを選択した場合にのみ [アクティベーションのキャンセル (Cancel Activation)] ボタンが表示されます。

HDD ファームウェアの更新

手順

- ステップ1 [Admin] メニューで、[Firmware Management] をクリックします。
- ステップ2 [Firmware Management] ペインで、[HDD] をクリックします。
- ステップ3 [HDD] タブの [HDD Firmware Management] 領域で、次の情報を確認します。

名前	説明
[Update] ボタン	ダイアログボックスが開き、ローカル マシンまたはリモート サーバで利用可能なファームウェアイメージファイルをインストールできます。
[Slot Number] カラム	物理ドライブが存在するスロット。
[Vendor] カラム	物理ドライブのベンダー。
[Product ID] カラム	物理ドライブの製品 ID。
[Product Rev Label] カラム	物理ドライブの製品リビジョン番号 (ある場合)。
[Health] カラム	物理ドライブのヘルス状況。
[Update Stage] カラム	物理ドライブのファームウェアのアクティブ化のステータス。
[Progress (%)] カラム	操作の進行状況のパーセンテージ。

- ステップ4 [Slot Number] カラムからスロット番号を選択し、[Update] をクリックします。

[Update Firmware] ダイアログボックスが表示されます。

ステップ 5 ダイアログボックスで次の情報を確認します。

名前	説明
[Install HDD Firmware through Browser Client] チェックボックス	ファームウェアパッケージがローカルマシンに存在する場合は、このオプション ボタンをクリックします。
[リモートサーバ経由のHDDファームウェアのインストール (Install HDD Firmware through Remote Server)] チェックボックス	ファームウェアパッケージがリモートサーバに存在する場合は、このオプション ボタンをクリックし、必要なフィールドに値を入力します。

ステップ 6 [Install Firmware] をクリックして、ダウンロードとインストールを開始します。

次のタスク

HDD ファームウェアをアクティブにします。